

精子膨化テスト (hypoosmotic swelling test : HOST)

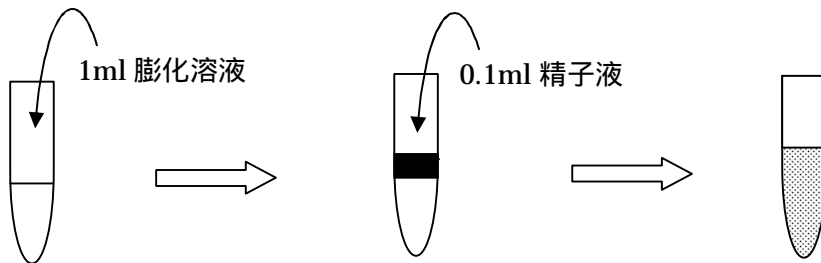
このテストは低浸透圧液中で生じる精子尾部の膨化を形態学的に観察して、細胞膜の正常性を指標に不動精子の生存性を判断するものである。

膨化溶液 (swelling solution)

クエン酸ナトリウム 2 水和物 ($C_6H_5Na_3O_7 \cdot 2H_2O$)	0.735g
果糖 (fructose)	1.351g
蒸留水	100ml

小分けして冷凍保存。

手順：

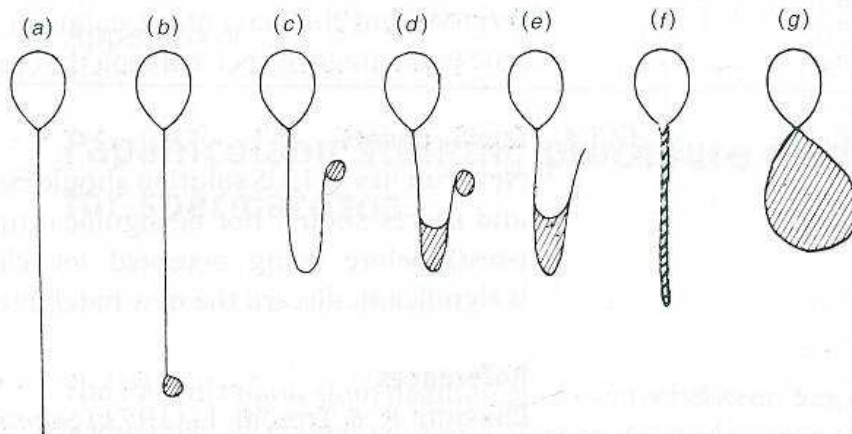


融解した膨化溶液 1 ml を 37 で 5 分間加温する。

精子液を 0.1ml 加え、軽く攪拌する。

37 で 30 分放置する。(2 時間以上は禁止)

位相差顕微鏡下で、200 精子の尾部形態を観察する。



簡便な HOST 用膨化溶液

培養液を蒸留水で、倍量に希釈する（浸透圧が約半分になる）。

直接蒸留水を膨化液として用いる（浸透圧は0になる）。

HOST を利用した ICSI

